

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

直接法による定額法で減価償却する。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

事務局職員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

2. 会計方針の変更 なし

3. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	6,191,440	0	0	6,191,440
小 計	6,191,440	0	0	6,191,440
特定資産				
公益事業推進引当資産	4,000,000	0	0	4,000,000
周年行事引当資産	4,000,000	0	0	4,000,000
退職給付引当資産	7,604,357	311,101	0	7,915,458
小 計	15,604,357	311,101	0	15,915,458
合 計	21,795,797	311,101	0	22,106,898

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債 に対応 する額)
基本財産				
定期預金	6,191,440	0	(6,191,440)	0
小 計	6,191,440	0	(6,191,440)	0
特定資産				
公益事業推進引当資産	4,000,000	0	(4,000,000)	0
周年行事引当資産	4,000,000	0	(4,000,000)	0
退職給付引当資産	7,915,458	0	0	(7,915,458)
小 計	15,915,458	0	(8,000,000)	(7,915,458)
合 計	22,106,898	0	(14,191,440)	(7,915,458)

5. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	7,604,357	311,101	0	0	7,915,458

6. 担保に供している資産 なし

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 県連補助金	一般社団法人埼玉 県法人会連合会	0	1,168,300	1,168,300	0	一般正味財産
助成金 民間助成金	大同生命保険㈱	0	190,000	190,000	0	一般正味財産
助成金 全法連	公益財団法人全国 法人会総連合	0	150,000	150,000	0	一般正味財産
補助金 全法連	公益財団法人全国 法人会総連合	0	6,000	6,000	0	一般正味財産
助成金 全法連助成金	公益財団法人全国 法人会総連合	0	12,629,200	12,629,200	0	指定正味財産
合 計		0	14,143,500	14,143,500	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 事業費計上による振替額	12,629,200
経常外収益への振替額 目的達成による指定解除額	
合 計	12,629,200

9. 関連当事者との取引の内容 なし

10. 重要な後発事象 なし

11. その他 なし